



国会 開会

第211回通常国会が開会！

2023.01.23

令和5年1月23日、第211回通常国会が開会しました。参議院の本会議、委員会、自民党の各種会議が頻繁に開催されています。新型コロナウイルスの分類変更が決まり、自民党新型コロナウイルス等感染症対策本部では、それに伴う外来、入院、入院調整、医療費の自己負担等について、現場の混乱を軽減すべく議論を重ねています。

本国会では、60本の法案が提出される予定です。**6月21日**までの長丁場ですので、体調を整えしっかりと頑張ります。



バタバタの毎日です！

2023.Jan-Feb

厚生労働委員会等の常任委員会が始まる前に、予算委員会が開催されています。新人議員は予算委員会の応援に入ります。家族には毎日の予定がたくさんで、「テレビ欄のようだ」と言われています。

また、この2か月は、自民党青年局の活動を精力的に行いました。日本看護連盟青年部との意見交換会では、医療機関・教育・在宅という観点から諸課題について精力的な意見交換がなされました。「**じみんとーまがじん**」の企画にも携わり、丸山ゴンザレスさんと対談や記者会見の司会をさせていただきました。

国会 活動



重点 政策

今、力を入れていること！

2023.Jan-Feb

2月14日には看護問題小委員会を開催。日本看護協会福井トシ子会長から、看護職の働き方などに影響する人確法に規定されている**基本指針を改定**したいという要望がありました。私も、法的な観点から、時代の要請に応じて変える必要があることを述べました。

助産師の活用や産業保健の推進等に力を注いでいます。また、子育て世代の代表として、こども政策にもかかわらせていただいています。**子育てにかかわる行政手続きの利便性向上、困難を抱えるこどもの見守り、現場の負担軽減等**のため、デジタルの活用を検討しています。





1月2月も、全国をたくさん訪問させていただきました。看護連盟・看護協会の研修や施設訪問のほか、国会議員の先輩や同期との視察にも多く参加しました。

皆さまとの意見交換では、処遇、人材不足、働き方改革、新型コロナウイルス感染症の分類変更、病児保育、在宅看取りなど多くの声をいただきました。国会での質問や党の政策に繋げていきたいと思ひます。

どうぞよりよい一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



写真) 茨城県大洗町 (視察)

写真) 岩手県 (視察)

写真) 国立印刷局 (視察)

写真) 食育で味噌作り

【参議院】

厚生労働委員会・議院運営委員会／委員
地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会／委員
国民生活・経済及び地方に関する調査会／委員

【自民党】

国会対策委員会／委員
青年局／次長 (政策・広報部副部長)、女性局／次長
新聞出版局／次長、厚生関係団体委員会／副委員長
デジタル社会推進本部 防災 DXPT / 事務局次長
こどもDX小委員会 / 事務局次長 など

参議院議員

友納理緒 とものうりお

発行：自由民主党東京都
参議院比例区第六十支部

2023年1月20日

